昭和55年　第703号
8月17日
（昭和30年9月20日 第三種郵便物認可）

市報 にいがた

市の人口
	前月比
人口	448,581（+411）
男	220,084（+223）
女	228,497（+188）
世帯数	142,033（+191）
55年6月末日現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所 新潟市西堀通6番町866 電話 代表(28)1000
編集人 高橋甲子（相当市民企画部広報課）
印刷所 (株)第一印刷所

消費者保護条例に基づき

市民の意見を聴く会開催

市民…一層の企業努力を切望

バス運賃値上げ

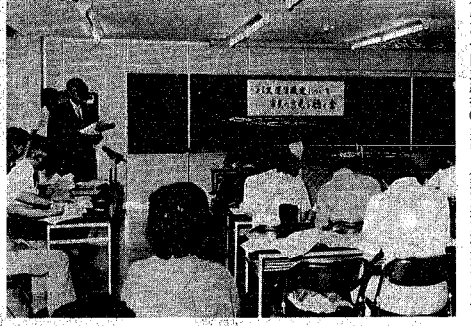
市は、新潟交通㈱のバス運賃値上げについて「市民の意見を聴く会」を先月三十一日開き、傍聴人多数の中、主婦、団体職員ら十一人が意見を述べました。

これは、新潟市消費者保護条例に基づいて、新潟交通㈱から通知のあったバス運賃改定に市民の意見を反映させるため事業者の協力を得て行われたもので、条例が施行されて以来初めての開催となりました。

席上、はじめに新潟交通側、努力の限界を超える――などから①燃料油脂の高騰、バスの料金改定理由が説明され、関連諸物価の上昇②マイカー必要書類として、原価計算書の増加による輸送人員の低下変更しようとする料金の内容③人件費の世間並維持④企業（新旧運賃料金対照表、サービス改善等市民要望の反映対策書が提出されました。

これを受けて、あらかじめ意見発表を申し出た、主婦、団体職員ら十一人がそれぞれの立場から意見を述べました。

この中で特に、公共料金値上げが市民生活をおびやかす事実を強調、事業者はそれを認識すべし、との考えに立って、一層の企業努力を切実に求める発言が目立ちました。


新潟交通側（左）の値上げ理由説明に聞き入る市民（右手前）

条例施行以来初めて

新潟市消費者保護条例とは

消費者保護の立場から、①自動販売機等の管理責任者の表示②商品の保証書の添付措置③公益的事業者の料金改定に際し消費者の意見を聴く会を開く――などを内容に昨年十月一日から施行されているものです。

条例第二十五条においては、前出のように「公益的事業者は……」と規定し、広く市民の意見を事業者に聴いてもらうための料金を変更しようとするときは、その旨を市長に通知するものとする。……市長は通知を受けた場合において必要があると認めたときは広く市民の意見を聴く会を開き、今回初めて公聴会が開かれました。

具体的には、燃料費購入コストを下げて経費の縮少を図ること、今回すえ置きとなっている通学定期の割引率の引き上げ、バスサービスの充実がなされていない現状では運賃値上げに反対、また、退職引当金の一括崩しで今回の値上げは避けられる――などの値上げ反対意見や値上げ内容の変更を求める要望が数多く出されました。

また、マイカー増加に伴うバス離れについて、営業面からだけでなく、交通渋滞、排ガスなどの交通、公害問題の観点からも配慮、努力してほしいとの意見も出されました。

市では、これを踏まえて、今後、市民の意見を反映してもらうよう関係機関に働きかけることにしています。

木戸地区（紫竹・竹尾）九月一日から新町名に

木戸地区の一部の地域（紫竹・竹尾）が、九月一日から別図のように新しい町名に変わります。

当分の間、若干の不便を感ずることもあるかも知れませんが、一日も早く慣れていただくようご協力ください。

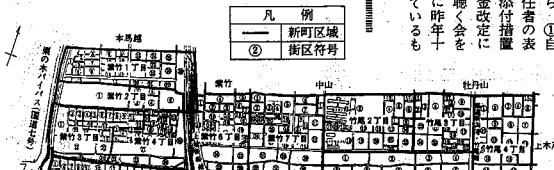
これは、住居の表示をわかりやすくし、郵便物、その他の郵便物がスムーズに届いたり、消防自動車や救急車が間違いなく目的地に到着するようにするために行われるものです。また、全く不案内の土地に行った場合でも、街区符号と住居番号で簡単に目的地がわかるようにしようというものです。

不明の点がありましたら、建設総務課住居表示係へお問い合わせください。

新旧町名対照表

新町名	旧町名
紫竹1丁目	紫竹、本馬越、中山の各一部
紫竹2丁目	紫竹の一部
紫竹3丁目	紫竹の一部
紫竹4丁目	紫竹の一部
紫竹5丁目	紫竹の一部
紫竹6丁目	紫竹の一部
紫竹7丁目	紫竹、竹尾の各一部
竹尾1丁目	竹尾の一部
竹尾2丁目	竹尾の一部
竹尾3丁目	竹尾の一部
竹尾4丁目	竹尾、本馬越、上木戸の各一部
紫竹山3丁目	紫竹、紫竹山の各一部

新しい町の名称・区域図



防犯燈電気料の一部補助 申請は九月三十日までに

市では、自治、町内会または連合自治会が維持管理している防犯燈電気料金の負担軽減を図るため、自治会負担の防犯燈電気料金に対し、一灯当り年額四百円を補助します。

申請書は本庁生活課、各地区事務所、連絡所に備えてあります。

申請には、東北電力発行の金融機関等の口座振替済通知書が必要です。

なお、添付書類はお返ししますので、必要な自治会にはそれに代わる受理証を交付します。

申請期間 八月分電気料金領収証または九月三十日まで

申請受付場所 生活課、各地区事務所、連絡所

善意の寄付

社会福祉のために
▼藤田末枝（内野町）▼共同組合新潟チケット（西堀前五）▼土田ミス（万代五）▼浅野寅治（関屋浜松町）▼県労働金庫育成会（寄居町）▼内野民謡クラブ▼長嶺小学校六年二組▼南部久子（東堀前通十）▼匿名一件

交通遺児のために
▼鈴木フミエ（上所島）▼池田政男（白山浦二）▼廣田昌威（幸西二）▼木村義政（万代島）▼協同組合北新潟商工振興会青年部（松浜町）▼坂井孫一（礎町四）▼司山久子（臨港町）▼尾崎元（沼垂東一）▼新潟信用組合松浜支店

大蔵省関東財政金融懇談会

大蔵省関東財務局では、国の財政事情を一般市民に広く知ってもらうため、「大蔵省関東財政金融懇談会」を開きます。

日時 8月28日午後2時～4時
会場 新潟厚生年金会館
テーマ 「財政再建を考える」（パネルディスカッション）
講師 梅沢節男（大蔵省大臣官房審議官）
司会 長沼甲子雄（新潟日報論説委員長）
代表討論者 公文道明（新大経済学部長）、皆川良次郎（商工会議所連合会専務理事）、大井ヒデ（県消費者協会会長）
申し込み 傍聴を希望する方は、電話で大蔵省新潟財務部（☎29―2631）へ

教育委員会の電話増設

市教育委員会の電話が、8月1日から一部増設されました。

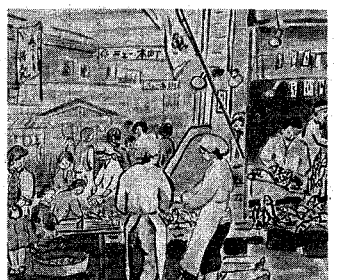
課名	電話番号	課名	電話番号
総務課	25―0027（直通）	学校指導課	25―0024（直通） 24―3094（〃）
学事課	25―0034（〃） 25―0044（〃）	社会教育課	25―0026（〃）
施設課	25―0029（〃） 25―0030（〃） 25―0031（〃）	保健給食課	25―0028（〃）

刑務官募集

試験日 10月12日
受験資格 昭和26年4月2日から昭和38年4月1日までに生まれた男子
受付期間 8月22日～9月4日
試験会場 新潟刑務所
申し込み方法 直接請求かまたは、郵送希望の方は、あて先を明記し、返信用封筒に60円切手を貼付のうえ、新潟刑務所庶務課人事係（〒950、山二ツ381の4）へ

おもな目次

◆新潟まつり案内
大民謡流し・まつり行列・花火大会（二・三面）
◆新潟まつりに新風を
ひと味違う今年のまつり（四面）
◆アンドロメダも見えるよ（四面）



私の街かど

〃〃〃〃 本町市場

いつ行っても活気のある庶民的な本町市場が好きという人多い。

いろいろな店が、いつもの場所に店開きして、威勢のいい呼び声がとんでくる。客もまた十年の知己のように、売り方と話し合って買っていく。夕方にかけては買い物の主婦たちでいっぱいである。男性客もかなり多い。まして年末ともなれば、前へ進めないくらい混雑する。本町市場は、新潟の一つの顔である。

斎藤芳子（紫竹）

係から 私の街かどのスケッチを募集しています。黒一色の絵に二百字以内の文へお寄せください。なお一度掲載された方はご遠慮ください。市広報課（〒951 西堀通六）